

新潟医療福祉大学 第7回夏期骨学セミナー

主催 リハビリテーション学部教授 奈良貴史

日時：2019年8月22日（木）～26日（月）
午前9時～午後5時（最終日は午後3時半）

会場：新潟医療福祉大学 GA棟4階 GA403

内容：骨格標本を用いた骨学講義と実習
（骨と歯の基本形態、発生、年齢推定、
性判定、法医人類学、骨考古学、etc）

講師：国内各大学と研究機関の解剖学・人類学
研究者10名

定員：60名（先着順）

参加費：1万円（学生5千円）

申込先：junmei-sawada@nuhw.ac.jp
（氏名、連絡先電話・メールアドレス、
学校/勤務先、参加希望日を記入）

申込締切：2019年8月15日（木）

問合せ先：骨学セミナー事務局 澤田純明
メール：junmei-sawada@nuhw.ac.jp
電話：025-257-4704（8月は電話不可）

セミナー開催の目的：医学、歯学、人類学、考古学などでは、人骨に関する知識が極めて重要であり、時には鑑定などの特殊技能も必要になります。また理科、体育、美術などの教育現場においても、人間のからだ、特に骨を理解することの重要性が認識されています。本セミナーでは、骨学や骨鑑定の技術を学びたい全ての人を対象に、専門知識を持ったスタッフが講義と実習指導を行い、広く社会教育・生涯学習への貢献を図るものです。新規参加者はもちろん、リピーターの方も歓迎します。

対象：薬学、法医学、獣医学、生物学、考古学、体育学、美術、医療系（看護、リハビリなど）を専攻する学生および卒業生、医学部・歯学部出身者、教員、その他骨学に興味を持つ方。

スケジュール（予定）

【1日目：8月22日（木）】

9：30～12：00 ガイダンス、講義（骨学概論）、実習（骨を並べる）

13：00～17：00 講義（脊柱と胸郭）、実習（観察とスケッチ）、講義（上肢の骨）

【2日目：8月23日（金）】

9：00～12：00 講義（下肢の骨）、実習（観察とスケッチ）

13：00～17：00 講義（頭の骨1）、実習（観察とスケッチ）、講義（骨から探る食生活）

【3日目：8月24日（土）】

9：00～12：00 講義（頭の骨2）、実習（観察とスケッチ）

13：00～17：00 講義（法医人類学）、実習（観察とスケッチ）、講義（骨の成長と年齢推定）

【4日目：8月25日（日）】

9：00～12：00 講義（骨の性差）、実習（観察とスケッチ）

13：00～17：00 講義（歯）、実習（観察とスケッチ）、講義（頭蓋の発生）

※ 4日目の講義終了後、懇親会を開催します。

【5日目：8月26日（月）】

9：00～12：00 講義（古人骨のDNA）、実習（観察とスケッチ）

13：00～15：30 講義（骨考古学）、修了式

会場までの交通：バスもしくは自家用車をご利用ください。

【新潟駅から】新潟交通バス（E25空港・松浜線）で新潟医療福祉大学前下車、所要約1時間・560円（<http://www.niigata-kotsu.co.jp>）。

【JR豊栄駅から】豊栄駅北口から無料スクールバスで20分（スクールバス時刻表はセミナー参加者にご案内します）。

【自家用車ご利用の方】大学の無料駐車場を利用できます。会場までの地図は、大学ホームページの交通アクセス（<https://www.nuhw.ac.jp/about/access.html>）をご覧ください。

宿泊：セミナー事務局では斡旋しておりません。新潟駅周辺に多数のホテル（素泊4000円～）があるほか、豊栄駅の近くにも若干数の旅館（素泊5000円～）がありますので、各自ご手配ください。8月23日の新潟市内ホテルの空室が少なく、お早めの予約をお勧めします。

注意事項：受講者はスケッチブック、筆記用具を持参してください。プリント、図譜などはこちらで用意します。

協力：日本歯科大学 新潟生命歯学部 解剖学第1講座 影山幾男教授